

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成31年3月7日(2019.3.7)

【公開番号】特開2018-113514(P2018-113514A)

【公開日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【年通号数】公開・登録公報2018-027

【出願番号】特願2017-1397(P2017-1397)

【国際特許分類】

H 04 N 21/2743 (2011.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

A 63 F 13/77 (2014.01)

A 63 F 13/352 (2014.01)

【F I】

H 04 N 21/2743

G 06 F 13/00 540 P

A 63 F 13/77

A 63 F 13/352

【手続補正書】

【提出日】平成31年1月18日(2019.1.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アプリケーションの第1画像および第2画像を生成するアプリケーション画像生成部と

、
第1画像と、第2画像に関する情報を少なくとも含む表示画像を生成する表示画像生成部と、

表示画像を出力装置に提供する画像提供部と、

第2画像を配信する共有処理部と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

第1画像および第2画像は、仮想空間における仮想カメラの位置、視線方向または画角の少なくとも一つを異ならせて生成される、

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記共有処理部は、視聴ユーザからの要求にもとづいて、アプリケーションに、生成する第2画像を指示する、

ことを特徴とする請求項1または2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

アプリケーションから、配信に関する宣言を受け付ける宣言受付部をさらに備え、

前記共有処理部は、前記宣言受付部が受け付けた宣言にもとづいて、第2画像を配信する、

ことを特徴とする請求項1から3のいずれかに記載の情報処理装置。

【請求項5】

アプリケーションは、出力装置から出力する第1画像とは異なる第2画像を配信するこ

とを宣言する、

ことを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

アプリケーションは、生成可能な第 2 画像の解像度を宣言する、

ことを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

アプリケーションの第 1 画像および第 2 画像を生成するステップと、

第 1 画像と、第 2 画像に関する情報を少なくとも含む表示画像を生成するステップと

表示画像を出力装置に提供するステップと、

第 2 画像を配信するステップと、

を備えることを特徴とするアプリケーション画像配信方法。

【請求項 8】

コンピュータに、

アプリケーションの第 1 画像および第 2 画像を生成する機能と、

第 1 画像と、第 2 画像に関する情報を少なくとも含む表示画像を生成する機能と、

表示画像を出力装置に提供する機能と、

第 2 画像を配信する機能と、

を実現させるためのプログラム。